

社会資本総合整備計画

天王崎周辺地区都市再生整備計画

平成 25 年 2 月 26 日

茨城県行方市

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	茨城県	市町村名	行方市	地区名	天王崎周辺地区	面積	36.5 ha
計画期間	平成 21 年度 ~ 平成 25 年度	交付期間	平成 21 年度 ~ 平成 25 年度				

目標

- 大目標:さざ波の砂浜 はだして遊べる天王崎の創造
 目標①:天王崎周辺の砂浜づくりおよび地域交流空間の整備による賑わいの再生
 目標②:地域住民と来訪者の交流の促進および遊憩性の向上
 目標③:地域資源を活用した快適な水辺空間づくり

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現状

天王崎周辺地域は、昭和40年代まで霞ヶ浦の湖水浴場として栄え、往時は貸ボート屋や屋台などが立ち並び大変な賑わいだった。現在は霞ヶ浦の水質の悪化や住民の余暇活動の多様化、さらには国民宿舎白帆荘の閉館により、かつてのにぎわいが見られないが、あそび温泉白帆の湯や夕日、星空のロケーションなど、依然高いポテンシャルを有している。
 平成18年度の国民宿舎白帆荘の閉館を契機に、同施設の跡地利用及び国土交通省が進める砂浜再生整備の利用促進を図るための協議を行ってきた。

【協議経緯】

- 天王崎周辺活用研究プロジェクト・チーム(H16～H19)【庁内関係課及び有志職員による開発に係る研究組織】
 ※ソフト、ハードによる事業展開及び景観づくりの方針を検討
 ・なめがた水・葉交流のまちづくり調査(H18)【県との共同調査】
 ※交流拠点の形成及び交流プログラムの開発を研究
- 霞ヶ浦水辺活用研究協議会(H19～)【地元団体及び地元住民が中心の開発に係る研究組織】
 ※今後の開発コンセプトを決定
- 天王崎地区砂浜再生整備に係る検討会議【地元住民が中心の砂浜再生整備に係る検討組織】(H19～)
 ※砂浜の形態及び利用促進策を検討
- 天王崎周辺開発構想の策定(H19)
- 天王崎周辺開発計画の策定(H20予定)

課題

- ①往時の天王崎周辺の賑わいを復活させ来訪者に対し水辺環境を利用した地域振興プログラムを提供する必要がある。
- ②市民と来訪者の交流促進を図り、当該地域における交流人口を増加させる必要がある。
- ③既存施設と砂浜の一体性を高めるとともに案内サインを充実させ、快適な水辺空間づくりを行う必要がある。

将来ビジョン(中長期)

- ①行方市まちづくり計画(H17～H27)
 霞ヶ浦・北浦などの観光資源を活用した、ウォーター・スポーツや観光船引き船などの観光レクリエーション事業を進めるとともに、サイクリングの拠点施設の拡充及び観光イベントの開催などによる交流人口の増進を図るとしている。
- ②行方市総合計画(H18～H27)
 土地利用基本構想において、市内4つある親水レクゾーンの1つとして位置づけ、「泳げる霞ヶ浦の復活」をめざして砂浜を復活するなど親水空間の充実を図るとしている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
天王崎周辺エリアの入込数	人	白帆の湯、帆引き船等地域資源の来訪者数	来訪者を増加させることで当該地の賑わいを復活させる。	100,126	19	102,000	25
天王崎周辺エリアの満足度	%	既存施設でのアンケート集計による	既存施設を活用しながら、新規施設の整備を行うことで、当該エリアの満足度を上げる。	27.75	20	37	25

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1＜天王崎周辺の砂浜づくりおよび地域交流空間の整備による賑わいの再生＞ ・地域の住民及び来訪者が水辺の眺望を楽しみながらその空間でくつろぐことができ、地域資源を活用した魅力あるチャレンジショップ・オープンカフェ事業を行う。 ・再生整備された砂浜を活用すべく、ビーチハンドボールや市指定無形民俗文化財馬出し祭(神輿と馬が対決する当該地域の奇祭)などの砂浜活用イベント事業を行う。	①チャレンジショップ・オープンカフェ事業(提案事業/地域創造支援) ②砂浜活用イベント事業(提案事業/まちづくり活動推進) ③砂浜再生整備事業(関連事業)
整備方針2＜地域住民と来訪者の交流の促進および回遊性の向上＞ ・市民や市を訪れる観光客との交流促進と隣接する温浴施設の利便性向上を図るため、旧運民宿舍跡地に地域案内機能、ビジターセンター機能をもつ地域交流センターを整備する。 ・霞ヶ浦に代表する水辺空間や観光吸引施設などの既存資源を活用し、市民や市を訪れる観光客が楽しめる交流プログラムを霞ヶ浦水辺利活用研究協議会(地元団体及び地元住民が中心の開発に係る研究組織)とともに、官民協働で作成する。	①地域交流センターの整備(基幹事業/高次都市施設) ②地域資源活用調査(提案事業/地域創造支援) ③地域まちづくり協議会運営事業(提案事業/まちづくり活動推進)
整備方針3＜地域資源を活用した快適な水辺空間づくり＞ ・再生整備された砂浜を楽しむ市民や市を訪れる観光客が利用するバリアフリーの高規格トイレを整備する。 ・再生整備された砂浜を市民や市を訪れる観光客が安全に安心して楽しむため、当該地付近を迂回するためのインターロッキング舗装等を整備する。 ・広域から来訪する観光客等にまちの魅力ある資源や観光スポット、道路交通網の状況などを適切に案内するための地域案内板を整備する。	①高規格バリアフリートイレ(基幹事業/地域生活基盤) ②インターロッキング舗装、八幡神社裏歩行支援施設(基幹事業/高質空間形成施設) ③案内看板、駐車場(基幹事業/地域生活基盤)
その他 ○事業終了後の継続的なまちづくり活動 事業終了後も引き続き、同地区の賑わいの復活を達成すべく、継続したまちづくり交付金事業の活用も含め検討を行うものとする。なお、その検討にあたっては引き続き霞ヶ浦水辺利活用研究協議会を存続させ、官民協働のまちづくりを目指すものとする。 ○交付期間中の計画の管理について 交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な効果をあげるために、霞ヶ浦水辺利活用研究協議会を今後も継続的に開催し、毎年、事業成果について評価や事業の進め方の改善等を行うためにモニタリングを実施する。また、都市再生整備計画書や計画概要等を市のホームページで公開し、市民からメール等で意見の募集を行うこととする。	

＜都市再生整備計画の整備方針等＞

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・「計画区域の整備方針」欄は、目標を達成するために具体的に何をするのかを簡潔に箇条書きするとともに、欄の右にある「方針に合致する主要な事業」欄に、本計画に位置付けられている事業のうち当該整備方針に合致する主要な事業の事業名を記入すること(1つの事業が複数の方針に合致することもあり得る)。
- ・「その他」欄は、都市再生整備計画に関する事項として、特筆すべき内容があれば記載してください。
- ・その他記載にあたっての留意事項は、「都市再生整備計画策定の手引き」を参照すること。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	368.8	交付限度額	147	国費率	0.399
---------	-------	-------	-----	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	相項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)金体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路														
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	情報板	地域案内板	行方市	直	10箇所	H23	H23	H23	H23	9.0	9.0	9.0	0.0	9.0
高質空間形成施設	緑化施設等	カラー舗装(新設)	行方市	直	L=22.5m	H22	H23	H22	H23	5.4	5.4	5.4	0.0	5.4
高質空間形成施設	緑化施設等	カラー舗装(市道・駐車場)	行方市	直	L=246m、A=616㎡	H24	H24	H24	H24	22.2	22.2	22.2	0.0	22.2
高質空間形成施設	歩行支援施設	八坂神社前歩行支援緑地	行方市	直	L=50.0m	H22	H23	H22	H23	4.2	4.2	4.2	0.0	4.2
高質空間形成施設	歩行支援施設	天沼町公園緑地後部バリアフリーゾーン	行方市	直	A=98.69㎡	H22	H22	H22	H22	31.3	31.3	31.3	0.0	31.3
高次都市施設		観光交流センター	行方市	直	A=675.35㎡	H21	H23	H22	H23	194.5	194.5	194.5	0.0	194.5
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地	拠点開発型													
総合整備	沿道等整備型													
事業	密着住宅市街地整備型													
	付帯改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										266.6	266.6	266.6	0.0	266.6

事業事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	55負担率		交付対象 事業費	
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			55負担率	55負担率		
地域創造 支援事業	展望施設撤去		八坂神社前展望台	行方市	直	A=38.75㎡	H22	H22	H22	H22	3.3	3.0	3.0	0.0	3.0	
	建築物撤去		旧国長宿舍	行方市	直	A=1322.00㎡	H21	H21	H21	H21	30.0	30.0	30.0	0.0	30.0	
	白乳の湯駐車場舗装		白乳の湯駐車場舗装	行方市	直	A=4,300㎡	H24	H24	H24	H24	17.1	17.1	17.1	0.0	17.1	
	徳久交流センター・エントランス・足湯・外構		天王寺観光交流センター	行方市	直	A=1,872.00㎡	H22	H23	H22	H23	45.1	45.1	45.1	0.0	45.1	
	アンケート等調査		天王寺地区	行方市	直		H25	H25	H25	H25	3.0	3.0	3.0	0.0	3.0	
まちづくり活動 推進事業			観光交流センター・足湯・外構事業	天王寺観光交流センター	行方市	直		H25	H25	H25	H25	4.0	4.0	4.0	0.0	4.0
	合計										102.2	102.2	102.2	0.0	102.2	
合計(A+B)														368		

[illegible]

天王崎周辺地区(茨城県行方市) 整備方針概要図

目標	さざ波の砂浜 はだしで遊べる天王崎の創造 短期目標:天王崎周辺の砂浜づくりおよび地域交流空間の整備による賑わいの再生	代表的な指標	天王崎周辺エリアの入込数 (人)	100,126 (19年度) → 102,000 (25年度)
			天王崎周辺エリアの満足度 (%)	27.75 (20年度) → 37 (25年度)
			()	(年度) → (年度)

